

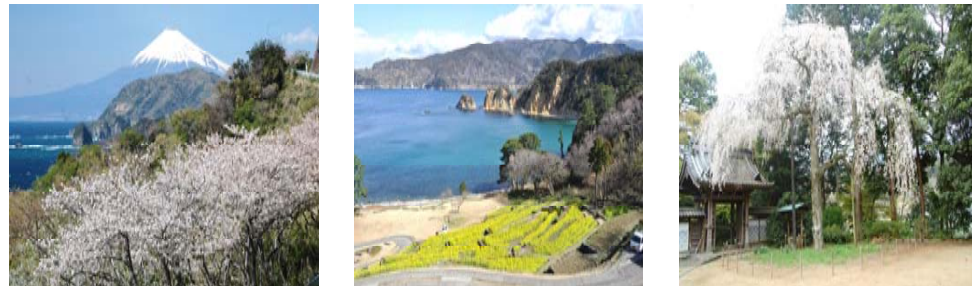
自治体におけるクラウド等ICTの利活用(オープンデータ)

県内34市町がオープンデータを公開し、地域の課題解決を図るワークショップやアプリの開発が行われた

県内34市町(平成29年度末には全市町を予定)がオープンデータを公開し、各団体が有する各種データを全県で効果的に利用できる環境を整備した。

公開データを基にしたアプリの開発等、県及び市町で64件の利活用に繋がった。

【公開されたデータの例】(賀茂地域の観光名所)



【民間によるアプリ開発の例】(エコショップ専門店のデータ)



【オープンデータとは】

国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、誰もがインターネット等を通じて容易に利用(加工、編集、再配布等)できるよう、次のいずれの項目にも該当する形で公開されたデータ。

- ① 営利目的、非営利目的を問わず二次利用の可能なルールが適用されたもの
- ② 機械判読※に適したもの
- ③ 無償で利用できるもの

※コンピューターが人の手を介さずにデータを読み込み、加工編集すること。

富国有徳の理想郷 - しずおか

ふじのくに

